

令和4年度  
事業決算報告書

自 令和4年4月 1日

至 令和5年3月31日

公益財団法人 環境かめおか  
(公益財団法人亀岡市環境事業公社)

## 目 次

法人の概況	1
業務の実施状況	2
貸借対照表	10
正味財産増減計算書	11
財務諸表に対する注記	15
附属明細書	17
財産目録	18

## 法人の概況

### 1. 設立年月日

昭和51年12月28日 財団法人亀岡市清掃公社

平成24年4月1日 公益財団法人に移行し、亀岡市環境事業公社に名称変更

### 2. 定款に定める目的

この法人は、亀岡市における一般廃棄物の排出抑制、分別排出の徹底及び循環による資源の有効な再生利用を推進するとともに適正な処理を通じて、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図り、もって市民の健康で快適な生活を確保し、人と環境にやさしい持続可能な循環型社会の形成に寄与することを目的とする。

### 3. 定款に定める事業内容

- (1) 環境意識の啓発及び環境教育の支援に関すること。
- (2) 不法投棄の防止等生活環境の保全に関すること。
- (3) 一般廃棄物の処理に関すること。
- (4) その他この法人の目的達成に必要な事業

### 4. 主たる事務所の状況

主たる事務所：京都府亀岡市大井町並河若宮筋36番地の1

### 5. 役員等に関する事項

#### (1) 評議員

役 職	氏 名	就任年月日
評議員会会長	人見 正	平成 24. 4. 1
評議員	石田 尚	令和 2. 4. 7
〃	浦 邦彰	平成 31. 4. 4
〃	関口 征治	平成 24. 4. 1
〃	田村 一	平成 28. 5. 31
〃	山川 肇	平成 24. 4. 1

#### (2) 理事、監事

役 職	氏 名	就任年月日
理事長	吉村 一志	令和 4. 4. 4
常務理事	中川 直人	令和 3. 4. 1
理 事	中村 昌博	平成 28. 5. 31
〃	丹羽 博	平成 24. 4. 1
〃	松本 行雄	令和 2. 5. 28
〃	山内 剛	令和 3. 4. 1
監 事	井木 悦夫	平成 24. 4. 1
〃	小栗 真人	令和 3. 4. 1

## 業務の実施状況

### 1. 経過

家庭ごみ及びし尿の収集運搬業務の安定的な実施については、公益財団法人たるわたしたちの使命であると捉まえ、エッセンシャルワーカーとして亀岡市の廃棄物行政の一端を最前線で担っているという誇りを胸に、当法人独自の新型コロナウイルス感染症対策を講じ、公私における3密の回避や手指消毒の徹底など一人ひとりが感染予防に取り組み実施しました。また、日々の業務で欠かすことの出来ない運転業務で、京都府警察本部及び自動車安全運転センターから優秀安全運転事業所として京都府の事業所としては唯一の「プラチナ賞」を受賞しました。

当法人を取り巻く環境の変化等に対応し、持続可能な組織へと生まれ変わるため、コーポレート・アイデンティティを実施することとし、まずは10月末に法人事務機能を担っている総務課を桜塚事務所へ移転し、2月には効率的な業務実施のために休憩時間の見直しを行いました。令和5年度からは、社名変更、シンボルマーク（社章）の公募、副理事長職の新設や人事交流の再開による亀岡市との連携強化、再雇用職員を中心とした組織の設置など、事業の効率化に向けて取り組んでいきます。

### 2. 内容

一般廃棄物の排出抑制、分別排出及び資源の有効な再生利用の促進と適正な処理を推進するため、次の事業を実施しました。

### 3. 家庭ごみ関連業務

#### 3-1 家庭ごみ収集運搬及び適正排出促進業務

亀岡市の家庭ごみの収集運搬及びごみ分別や適正排出などの啓発・指導を行いました。

#### 収集運搬業務実績

種類及び区分	令和4年度	令和3年度	差引増減	前年比
燃 や す ご み	12,461.0t	12,703.4t	△242.4t	98.1%
埋 立 て ご み	1,304.1t	1,386.0t	△81.9t	94.1%
資 源 ご み	1,576.7t	1,595.7t	△19.0t	98.8%
プラスチック製容器包装	758.5t	758.2t	0.3t	100.0%
ペットボトル	110.5t	110.0t	0.5t	100.5%
空 き カ ン	232.1t	238.8t	△6.7t	97.2%
空 き ビ ン	428.0t	440.0t	△12.0t	97.3%
ス プ レ ー 缶	24.2t	22.9t	1.3t	105.7%
ラ イ タ ー	1.5t	1.6t	△0.1t	93.8%
乾 電 池	21.9t	24.2t	△2.3t	90.5%
粗 大 ご み	244.6t	244.3t	0.3t	100.1%
破 砕 ご み	251.4t	295.1t	△43.7t	85.2%
合 計	15,837.8t	16,224.5t	△386.7t	97.6%

\*収集運搬量はt未満を端数処理（四捨五入）した数値を表示しています。

啓発ステッカー貼付枚数

令和4年度	令和3年度	差引増減	前年比
3,139枚	5,830枚	△2,691枚	53.8%

\*ごみ出しルール違反に啓発ステッカーを貼付して適正な分別排出を指導しています。

3-2 高齢者等のふれあい収集を通じたごみ出し支援業務

10月から、亀岡市が定める支援基準に該当した高齢者等に対して、個別収集運搬を行いました。

収集運搬業務実績

種類及び区分	令和4年度
収集件数	254件
収集運搬量	1,710kg

3-3 サンプルング調査

ごみ分別の状況並びに季節や地域区別の排出状況を調査するため、埋立てごみのサンプルング調査を実施しました。4つの地域(住宅地域(新)・住宅地域(旧)・農業地域・商業地域)の一定量の埋立てごみを回収して分類し、重量割合・容積割合を比較しました。調査結果については、環境学習教材として活用するとともに、廃棄物行政のためのデータとして亀岡市に提供しました。

調査日 令和4年11月30日(水)

3-4 桜塚クリーンセンター施設見学会

実施日	対 象	内 容
6月から10月	亀岡市の小学校・義務教育学校4年生・332名(8校)	収集車展示・3Rの学習

3-5 展示活動

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、感染拡大防止の観点から中止しました。

4. 生活環境関連業務

4-1 し尿収集運搬業務

公衆衛生の向上と水環境の保全を図り、市民の清潔で快適な生活環境を守るため、亀岡市のくみ取り世帯の内、当法人の担当区域(東別院町、西別院町、本梅町、畑野町、宮前町、東本梅町、大井町、千代川町、保津町、篠町、東つつじヶ丘、西つつじヶ丘、南つつじヶ丘)のくみ取りを行いました。

収集運搬業務実績

種類及び区分	令和4年度	令和3年度	差引増減	前年比
延べくみ取り件数	12,644件	12,907件	△263件	98.0%
収集運搬量	3,374.5kℓ	3,559.9kℓ	△185.4kℓ	94.8%

4-2 水環境の保全を推進する環境啓発イベント

水環境の保護・保全を目的として、市民の環境意識を啓発するための事業を行いました。

実施日	催事名	場所	参加者
7月 9日	水辺の教室 (地球環境子ども村協働事業)	川の駅・亀岡水辺公園	生き物大学受講生 17名
10月30日	こども海ごみ探偵団保津川調査 (川と海共創プロジェクト事業)	保津川溪谷	海ごみ探偵団 41名
3月 5日	保津川の日	保津川河川敷「保津川 まちづくりエリア」	500名

#### 4-3 下水道への接続、浄化槽の設置を促進する普及啓発活動

水環境保全の普及啓発活動として、当法人の委託業務区域のし尿くみ取り世帯（1,006世帯）を対象に下水道への早期の接続及び浄化槽の設置を呼びかけるチラシを配布しました。

### 5. 啓発業務

#### 5-1 3Rキッズチャレンジ（延べ9回・延べ人数1,223名）

ふるさと愛豊かで環境意識の高い児童育成を目的に、保育所及び小学校などのふるさと環境学習を支援しました。コロナ禍における児童の健康安全に配慮して、学習支援に取り組みました。

実施日	対象	受講者	主な内容
5月19日	中部保育所	年長組・15名	幼年用清掃用具貸出
6月 1日	亀岡市教育委員会	市内中学校2年生・784名	清掃用具貸出支援（保津川環境学習）
6月13日	川東保育所	年長組・23名	ダンボールコンポスト提供、幼年用清掃用具貸出
6月17日	西別院小学校	全校生徒・14名	ダンボールコンポスト教室、交流学习機器の貸出
6月30日	東部保育所	年長組・35名	幼年用清掃用具貸出
9月 8日	千代川小学校	5年生・88名	亀岡市の環境への取組を知る（ゲストティーチャー：亀岡市役所職員）
9月21日	千代川小学校	5年生・88名	保津川フィールドワーク
10月25日	千代川小学校	5年生・88名	事業所の環境への取組を知る（ゲストティーチャー：保津川遊船豊田代表理事）
11月10日	千代川小学校	5年生・88名	施設見学（エコトピアかめおか）

#### 5-2 エコバッグシェア運動

家庭や事業所から不要になったエコバッグ・紙袋・風呂敷などを地域資源として譲り受け、使い捨てプラスチック袋の代替品として活用する取り組みを行っています。希望される市民や事業所にエコバッグやシェアバッグとして譲渡しています。今後も引き続き市民と事業者の皆様の御理解と御協力をいただきながら、脱使い捨てプラスチックの取り組みを進めます。

#### 5-3 ホームページ・フェイスブック運営

法人の基本情報の公開並びに主催事業の告知・報告等を行っています。ポイ捨てごみ撲滅キャラバン隊の実施報告や不法投棄の発見などの発信を迅速に行い、市民への啓発を積極的に行いました。

5-4 地球環境子ども村協働事業

啓発業務に係る協働事業については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止しました。

5-5 環境セミナー

今年度においては、8月28日の「みんなでつくる環境フェスティバル」において、新聞エコバッグ教室を開催しました。

5-6 環境意識の啓発イベント

市民に直接働きかけることができる下記の事業に参加しました。

実施日	催事名	場所及び内容	参加人数
8月28日	みんなでつくる環境フェスティバル	収集車ペイント・普及啓発展示（亀岡市役所）	約200名
10月8日	海と日本PROJECT2022	環境啓発パネル用資料提供（サンガスタジアムbyKYOCERA）	スタジアム来場者を対象

5-7 街頭啓発活動

市民の環境意識を啓発することができる下記の事業に参加しました。清掃活動を通じて街の景観保全及び生活環境の保護に取り組みました。

実施日	事業名	実施場所	参加人数
4月16日	東別院町清掃活動	清掃活動（東別院町）	9名（役職員）
5月29日	かめおか環境デー清掃活動	ポイ捨て防止重点地域（JR各駅周辺）	17名（役職員）
8月11日	保津川市民花大会エコステーション	エコステーション活動（花火大会会場付近）	5名（役職員）
8月12日	保津川市民花大会クリーン作戦	清掃活動（花火大会会場付近）	6名（職員）
11月19日	東別院町清掃活動	清掃活動（東別院町）	9名（職員）
12月23日	年末一斉クリーン作戦	ポイ捨て防止重点地域（JR各駅周辺）	12名（役職員）

6. 一般管理業務

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、早期に講じた当法人独自の感染防止対策を継続し、公益法人法等の関連法令及び定款に基づく法人運営並びに法人の総務に取り組みました。職場の安全衛生管理として、安全衛生委員会の事務局を担当し、業務中の職員の交通事故及び労働災害の防止に努めました。

また、職員の福利厚生に関する事務として、社会保険制度や労働基準法その他関係法令に基づく業務を行いました。

職員配置

区分	職員数
正職員	51名
再雇用職員	5名
計	56名

## 保有・管理車両の状況

用途	し尿収集運搬業務	ごみ収集運搬業務				事務連絡
		バキューム車	プレス車	ダンプ車	ビン分別収集車	
種類別台数	6台	14台	10台	2台	1台	3台
合計台数	6台	27台				3台

## 公社の独自活動

### 1. ポイ捨てごみ撲滅キャラバン隊活動

ポイ捨てごみは、ごみの不適切な処理方法の一つであり、漂流・漂着、火災など他の社会問題の要因ともなっています。「ポイ捨て」と軽い言葉で表現されていますが、処分場以外に廃棄物を投棄する「不法投棄」です。不法投棄の撲滅は、生活や健康にも関連する大切な取り組みであると捉まえ、路肩や水路等の清掃活動を実施しました。活動の結果として、飲料用のカンやビンをはじめ、たばこの吸い殻、ライター、ビニール袋に入ったごみ、マスクなどを回収しました。今後もポイ捨てごみの撲滅を目標に状況調査、啓発・清掃活動を継続します。

	実施日	実施場所	参加人数
第1回	6月28日	平野沢池～千歳町自治会～亀岡市育苗センター	7名
第2回	7月28日	大井町小金岐～大井町自治会～大井町並河	6名
第3回	8月30日	吉川町穴川～吉川町自治会～吉川町吉田	8名
第4回	9月29日	千代川町小林～千代川町小川～千代川町自治会～千代川町北ノ庄	8名
第5回	10月25日	東別院町南掛～東別院小学校～東別院町東掛	8名
第6回	11月30日	西別院町神地～西別院小学校～西別院町笑路	6名
第7回	12月28日	桜塚クリーンセンター～鍬山神社	4名
第8回	3月17日	城西小学校～余部町清水～北河原町	7名

### 2. 不法投棄等監視パトロール活動

市民の生活環境・自然環境を保護するため、平成30年8月6日に亀岡市と締結した不法投棄対策協働パトロール「ながら」サポートプロジェクトに則り、全収集車両に「不法投棄等監視パトロール中」のステッカーを貼り、不法投棄防止の啓発を行うとともに、不法投棄ごみの発見に努めました。（不法投棄発見・報告件数：7件）

### 3. 高齢者等見まもり活動

全職員が「認知症サポーター養成講座」を修了している当法人の強みを活かし、市民目線で温もりと親しみのある家庭ごみ・し尿の収集運搬業務を目指し、業務中における高齢者等の見まもり活動に取り組んでいます。当法人は民間企業の営利事業のように採算性を求めるのではなく、市民に身近な公益財団法人として、安全確実に親切丁寧な業務を行いました。

### 4. 街頭啓発活動

市民に向けた啓発事業を企画し、きれいな街「亀岡」を維持する一人ひとりの普段の心がけの大切さを呼びかける活動を実施しました。

実施日	事業名	実施場所	参加人数
10月3日	街頭啓発（食品ロス推進月間）	国道9号加塚交差点	5名（役職員）



## 5. 他の機関及び団体との連携

### 5-1 社会福祉協議会

亀岡市社会福祉協議会主催の出前講座に、ごみ出しルールの専門家として家庭ごみ収集運搬業務に従事する職員を派遣し、ごみ分別の解説やごみ出しに関する疑問の解消に努めました。当法人は、市民にごみ出しルールを周知するうえで、「しっかりと顔と顔を合わせる」・「親切丁寧に説明する」ことを大切にしています。

実施日	対 象	受講者	場 所
9月26日	本梅町中野区高齢者サロン	10名	本梅町中野区公民館

### 5-2 その他団体

外部機関・団体の運営や事業に参画して公益目的事業の充実に取り組んでいます。

#### 参加実績

川と海つながり共創プロジェクト	委員	委員会出席（2回）
世界に誇れる環境先進都市かめおか協議会	委員	協議会出席（1回）
亀岡ハーフマラソン大会実行委員会	委員	総会出席（3回） 大会役員委員出席（1回）
全国交通安全運動啓発パレード（亀岡市内）	車両	（春、夏参加） 塵芥車 1台、バキューム車 1台

## 役員会に関する事項

### 評議員会

議案番号	議 事 事 項	提出年月日	議決年月日
第1回評議員会		令和	令和
審議事項			
第1号議案	役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程の一部改正について	4. 4. 4	4. 4. 4
第2号議案	理事の選任について	4. 4. 4	4. 4. 4
報告事項			
報告第1号	令和4年度事業計画及び収支予算について	4. 4. 4	4. 4. 4
第2回評議員会			
報告事項			
報告第1号	令和3年度事業報告について	4. 5. 31	4. 5. 31
審議事項			
第1号議案	令和3年度財務諸表及び財産目録の承認について	4. 5. 31	4. 5. 31
第2号議案	理事の選任について	4. 5. 31	4. 5. 31
第3号議案	監事の選任について	4. 5. 31	4. 5. 31
第3回評議員会			
提案事項	（決議の省略）		
第1号議案	役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程の一部改正について	4. 12. 21	4. 12. 21

第4回評議員会 審議事項 第1号議案	定款の変更について	5. 3. 1	5. 3. 1
報告事項 報告第1号	令和5年度事業計画及び収支予算について	5. 3. 1	5. 3. 1

理事会

議案番号	議 事 事 項	提出年月日	議決年月日
第1回理事会 審議事項 第1号議案	理事長の選定について	令和 4. 4. 4	令和 4. 4. 4
第2回理事会 審議事項 第1号議案	令和3年度事業決算報告の承認について	4. 5. 12	4. 5. 12
	第2号議案 評議員会の招集について	4. 5. 12	4. 5. 12
第3回理事会 提案事項	(決議の省略)		
第1号議案	理事長の選定について	4. 5. 31	4. 5. 31
第2号議案	常務理事の選定について	4. 5. 31	4. 5. 31
第4回理事会 報告事項 報告第1号	令和4年度上半期事業報告について	4. 11. 29	4. 11. 29
審議事項 第1号議案	公益財団法人亀岡市環境事業公社名称変更趣意書の承認について	4. 11. 29	4. 11. 29
第5回理事会 提案事項	(決議の省略)		
第1号議案	給与規程の一部改正について	4. 12. 20	4. 12. 20
第2号議案	有期雇用職員に関する規程の一部改正について	4. 12. 20	4. 12. 20
第3号議案	評議員会の開催について	4. 12. 20	4. 12. 20
第6回理事会 審議事項 第1号議案	令和5年度事業計画及び収支予算について	5. 2. 21	5. 2. 21
第2号議案	就業規則の一部改正について	5. 2. 21	5. 2. 21
第3号議案	評議員会の招集について	5. 2. 21	5. 2. 21
第7回理事会 審議事項 第1号議案	常務理事事務担任規則の廃止について	5. 3. 28	5. 3. 28
第2号議案	理事会運営規程の一部改正について	5. 3. 28	5. 3. 28
第3号議案	処務規程の一部改正について	5. 3. 28	5. 3. 28
第4号議案	給与規程の一部改正について	5. 3. 28	5. 3. 28
第5号議案	諸規程の一部改正について	5. 3. 28	5. 3. 28
第6号議案	評議員会の招集について	5. 3. 28	5. 3. 28

令和4年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和5年5月

公益財団法人環境かめおか

## 貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金預金	132,733,705	169,982,014	△ 37,248,309
現金	177,840	207,748	△ 29,908
当座預金 京都銀行亀岡支店	28,761,064	63,391,328	△ 34,630,264
普通預金 京都銀行亀岡支店	94,613,907	97,218,324	△ 2,604,417
普通預金 京都信用金庫亀岡支店	4,142,991	4,137,541	5,450
普通貯金 京都農協亀岡中央支店	4,740,395	4,729,567	10,828
普通預金 ゆうちょ銀行亀岡郵便局	297,508	297,506	2
流動資産合計	132,733,705	169,982,014	△ 37,248,309
<b>2. 固定資産</b>			
(1) 基本財産			
基本財産引当預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	215,929,499	209,011,161	6,918,338
特定資産合計	215,929,499	209,011,161	6,918,338
(3) その他固定資産			
建物	2	2	0
建物付属設備	16,501	33,001	△ 16,500
構築物	1	1	0
車両運搬具	13,036,379	3,518,171	9,518,208
工具器具及び備品	3,488,959	4,701,209	△ 1,212,250
外部出資金	10,000	10,000	0
その他固定資産合計	16,551,842	8,262,384	8,289,458
固定資産合計	235,481,341	220,273,545	15,207,796
資産合計	368,215,046	390,255,559	△ 22,040,513
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
事業未払金	6,490,280	6,331,614	158,666
その他未払金	28,373,025	63,797,876	△ 35,424,851
預り金	36,724,460	38,064,641	△ 1,340,181
一年以内返済予定長期借入金	4,528,000	3,750,000	778,000
流動負債合計	76,115,765	111,944,131	△ 35,828,366
<b>2. 固定負債</b>			
長期借入金	10,655,000	3,193,000	7,462,000
退職給付引当金	278,444,281	272,118,428	6,325,853
固定負債合計	289,099,281	275,311,428	13,787,853
負債合計	365,215,046	387,255,559	△ 22,040,513
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1. 指定正味財産</b>			
寄付金	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	( 3,000,000 )	( 3,000,000 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
<b>2. 一般正味財産</b>			
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
負債及び正味財産合計	368,215,046	390,255,559	△ 22,040,513

正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[ 60 ]	[ 60 ]	[ 0 ]
基本財産受取利息	60	60	0
特定資産運用益	[ 14,861 ]	[ 24,206 ]	[ △9,345 ]
特定資産受取利息	14,861	24,206	△9,345
事業収益	[ 61,298,600 ]	[ 59,549,600 ]	[ 1,749,000 ]
し尿業務収益	13,343,000	13,736,800	△393,800
ごみ業務収益	47,955,600	45,812,800	2,142,800
受取補助金等	[ 393,592,251 ]	[ 413,744,659 ]	[ △20,152,408 ]
受取補助金	393,592,251	413,744,659	△20,152,408
雑収益	[ 2,686 ]	[ 4,910 ]	[ △2,224 ]
受取利息	2,330	4,604	△2,274
受取配当金	200	200	0
雑収益	156	106	50
経常収益計	454,908,458	473,323,435	△18,414,977
(2) 経常費用			
事業費	[ 428,900,354 ]	[ 446,624,546 ]	[ △17,724,192 ]
役員報酬	4,531,585	4,563,356	△31,771
給料手当	293,713,411	313,915,193	△20,201,782
福利厚生費	50,589,897	53,036,527	△2,446,630
賃金	4,698,323	3,024,312	1,674,011
旅費	19,020	0	19,020
備用品費	11,299,466	10,225,192	1,074,274
燃料費	13,910,319	13,634,468	275,851
食糧費	3,018	5,268	△2,250
印刷製本費	104,830	104,940	△110
光熱水費	407,386	445,506	△38,120
修繕料	14,432,517	16,642,758	△2,210,241
薬品費	35,385	13,553	21,832
通信運搬費	225,822	215,155	10,667
手数料	897,437	910,518	△13,081
損害保険料	2,138,380	2,143,970	△5,590
使用料及賃借料	826,914	839,647	△12,733
負担金	33,935	0	33,935
補償費	31,908	23,870	8,038
退職給付費用	25,250,538	20,262,558	4,987,980
公租公課費	978,500	977,100	1,400
消費税	1,071,221	1,157,156	△85,935
減価償却費	3,700,542	4,483,499	△782,957
管理費	[ 26,008,104 ]	[ 26,698,889 ]	[ △690,785 ]
役員報酬	3,360,557	3,226,540	134,017
給料手当	9,324,790	13,067,390	△3,742,600
福利厚生費	1,966,173	2,473,408	△507,235
報償費	0	4,752	△4,752
旅費	25,680	0	25,680
交際費	11,000	0	11,000
備用品費	1,649,096	325,692	1,323,404
燃料費	130,729	71,037	59,692
食糧費	878	1,792	△914

科 目	当年度	前年度	増減
印刷製本費	98,516	126,126	△27,610
光熱水費	346,033	526,185	△180,152
修繕料	899,712	33,000	866,712
薬品費	1,188	3,795	△2,607
通信運搬費	1,208,929	206,675	1,002,254
手数料	1,409,067	1,758,105	△349,038
損害保険料	154,630	158,220	△3,590
委託料	2,151,380	2,106,060	45,320
使用料及賃借料	2,587,853	1,981,744	606,109
負担金	242,700	242,700	0
研修費	114,160	13,400	100,760
退職給付費用	156,977	175,375	△18,398
公租公課費	91,000	46,000	45,000
支払利息	77,056	150,893	△73,837
経常費用計	454,908,458	473,323,435	△18,414,977
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
III 正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0

正味財産増減計算書内訳表  
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計	内部取引 消去	合 計
	公1	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益						[ 60 ]
基本財産受取利息				60		60
特定資産運用益						[ 14,861 ]
特定資産受取利息				14,861		14,861
事業収益						[ 61,298,600 ]
し尿業務収益	12,224,000		12,224,000	1,119,000		13,343,000
ごみ業務収益	37,892,600		37,892,600	10,063,000		47,955,600
受取補助金等						[ 393,592,251 ]
受取補助金	378,783,754		378,783,754	14,808,497		393,592,251
雑収益						[ 2,686 ]
受取利息				2,330		2,330
受取配当金				200		200
雑収益				156		156
経常収益計	428,900,354	0	428,900,354	26,008,104		454,908,458
(2) 経常費用						
事業費	428,900,354		428,900,354			[ 428,900,354 ]
役員報酬	4,531,585		4,531,585			4,531,585
給料手当	293,713,411		293,713,411			293,713,411
福利厚生費	50,589,897		50,589,897			50,589,897
賃金	4,698,323		4,698,323			4,698,323
旅費	19,020		19,020			19,020
備用品費	11,299,466		11,299,466			11,299,466
燃料費	13,910,319		13,910,319			13,910,319
食糧費	3,018		3,018			3,018
印刷製本費	104,830		104,830			104,830
光熱水費	407,386		407,386			407,386
修繕料	14,432,517		14,432,517			14,432,517
薬品費	35,385		35,385			35,385
通信運搬費	225,822		225,822			225,822
手数料	897,437		897,437			897,437
損害保険料	2,138,380		2,138,380			2,138,380
使用料及賃借料	826,914		826,914			826,914
負担金	33,935		33,935			33,935
補償費	31,908		31,908			31,908
退職給付費用	25,250,538		25,250,538			25,250,538
公租公課費	978,500		978,500			978,500
消費税	1,071,221		1,071,221			1,071,221
減価償却費	3,700,542		3,700,542			3,700,542
管理費				26,008,104		[ 26,008,104 ]
役員報酬				3,360,557		3,360,557
給料手当				9,324,790		9,324,790
福利厚生費				1,966,173		1,966,173
報償費				0		0
旅費				25,680		25,680
交際費				11,000		11,000
備用品費				1,649,096		1,649,096
燃料費				130,729		130,729
食糧費				878		878

科 目	公益目的事業会計			法人会計	内部取引 消去	合 計
	公 1	共通	小計			
印刷製本費				98,516		98,516
光熱水費				346,033		346,033
修繕料				899,712		899,712
薬品費				1,188		1,188
通信運搬費				1,208,929		1,208,929
手数料				1,409,067		1,409,067
損害保険料				154,630		154,630
委託料				2,151,380		2,151,380
使用料及賃借料				2,587,853		2,587,853
負担金				242,700		242,700
研修費				114,160		114,160
退職給付費用				156,977		156,977
公租公課費				91,000		91,000
支払利息				77,056		77,056
経常費用計	428,900,354	0	428,900,354	26,008,104		454,908,458
当期経常増減額	0	0	0	0		0
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0		0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0		0
一般正味財産期首残高						0
一般正味財産期末残高						0
II 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0		0
指定正味財産期首残高				3,000,000		3,000,000
指定正味財産期末残高				3,000,000		3,000,000
III 正味財産期末残高				3,000,000		3,000,000



## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却の方法は、定額法によっている。

#### (2) 引当金の計上基準

##### ① 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産引当預金	3,000,000	0	0	3,000,000
小 計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	209,011,161	26,000,000	19,081,662	215,929,499
小 計	209,011,161	26,000,000	19,081,662	215,929,499
合 計	212,011,161	26,000,000	19,081,662	218,929,499

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産引当預金	3,000,000	(3,000,000)	—	—
小 計	3,000,000	(3,000,000)	—	—
特定資産				
退職給付引当資産	215,929,499	—	—	(215,929,499)
小 計	215,929,499	—	—	(215,929,499)
合 計	218,929,499	(3,000,000)	—	(215,929,499)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	25,163,123	25,163,121	2
建物付属設備	6,884,650	6,868,149	16,501
構築物	1,872,000	1,871,999	1
車両運搬具	47,118,000	34,081,621	13,036,379
工具器具及び備品	9,842,500	6,353,541	3,488,959
合 計	90,880,273	74,338,431	16,541,842

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金 運営補助金	亀岡市	—	393,592,251	393,592,251	—	—
合 計		—	393,592,251	393,592,251	—	—

6. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務及びその内訳

① 退職給付債務	278,444,281円
② 退職給付引当金	278,444,281円

(3) 退職給付費用に関する事項

① 勤務費用	25,407,515円
② 退職給付費用	25,407,515円

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表の注記に記載しているため、内容の記載を省略する。

### 2. 引当金の明細

退職給付引当金

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	272,118,428	25,407,515	19,081,662	0	278,444,281

## 財産目録

令和5年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	177,840	
	預金	当座預金 京都銀行亀岡支店	運転資金として	28,761,064	
		普通預金 京都銀行亀岡支店	"	94,613,907	
		普通預金 京都信用金庫亀岡支店	"	4,142,991	
		普通貯金 京都農協亀岡中央支店	"	4,740,395	
		普通預金 ゆうちょ銀行亀岡郵便局	"	297,508	
		流動資産合計			132,733,705
(固定資産)	基本財産	基本財産引当預金 定期預金 京都銀行亀岡支店	基本財産であり、運用益を法人管理業務の財源として使用している。	3,000,000	
	特定資産	退職給付引当資産 普通預金 京都銀行亀岡支店	職員の退職金の支払いの財源として積み立てている。	1,929,499	
		退職給付引当資産 定期預金 京都銀行亀岡支店	"	54,000,000	
		退職給付引当資産 定期預金 京都信用金庫亀岡支店	"	75,000,000	
		退職給付引当資産 定期貯金 京都農協亀岡中央支店	"	85,000,000	
	その他の 固定資産	建物  (事務所棟)	鉄骨造平屋建 186.30㎡	公益目的事業及び法人管理業務に使用している。 うち公益目的保有財産 (47%) 1円 うち管理目的保有財産 (53%) 0円	1
			京都府亀岡市大井町並河若宮筋36番地の1		
		建物  (車庫棟)	鉄骨造平屋建 183.75㎡	公益目的事業及び法人管理業務に使用している。 うち公益目的保有財産 (83%) 1円 うち管理目的保有財産 (17%) 0円	1
			京都府亀岡市大井町並河若宮筋36番地の1		
		建物付属設備  (電気設備)	事務所棟内電気設備	公益目的事業及び法人管理業務に使用している。 うち公益目的保有財産 (47%) 1円 うち管理目的保有財産 (53%) 0円	1
温水ボイラー 1台			公益目的保有財産であり、公益目的の事業に使用している。	16,500	

	構築物 (舗装)	車庫前アスファルト舗装 312.33㎡ 京都府亀岡市大井町並河若宮 筋36番地の1	公益目的事業及び法人管理業務に 使用している。 うち公益目的保有財産 (83%) 1円 うち管理目的保有財産 (17%) 0円	1
	車両運搬具	し尿収集車両 6台	公益目的保有財産であり、公益目 的の事業に使用している。	13,036,379
	工具器具及び備品	耐火金庫 1台	現預金保管用として法人管理業務 に使用している。	1
		し尿収集車両装備品 (脱臭 器) 4台	公益目的保有財産であり、公益目 的の事業に使用している。	725,625
		し尿収集車両装備品 (計量 器) 5台	公益目的保有財産であり、公益目 的の事業に使用している。	2,763,333
	外部出資金	京都信用金庫亀岡支店	運用益を法人管理業務の財源とし て使用している。	10,000
固定資産合計				235,481,341
資産合計				368,215,046
(流動負債)	事業未払金		公益目的事業及び法人管理業務に 関する未払金	6,490,280
	その他未払金		賃金、労働保険料等未払金	28,373,025
	預り金		業務委託料精算金等預り金	36,724,460
	一年以内返済予定 長期借入金		一年以内返済予定の長期借入金	4,528,000
流動負債合計				76,115,765
(固定負債)	長期借入金	京都銀行亀岡支店	公益目的事業に供するし尿収集車 両を取得するための借入れ	10,655,000
	退職給付引当金	職員に対するもの	職員49名に対する退職金の支払い に備えたもの	278,444,281
固定負債合計				289,099,281
負債合計				365,215,046
正味財産				3,000,000

(注) 令和4年度期末の公益目的保有財産額の合計は次のとおりである。

期首	8,252,383円
期末	16,541,841円